

団体名	大阪府立大学国際交流課						
事業名	留学生と地域の交流を通じた大阪府岬町の地域活性化プロジェクト						
実施期間	2021年5月1日～2022年1月31日						
場 所	大阪府岬町						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	25			173	22		220名

<実施内容>

本事業は、大阪府の最南端に位置する自然豊かな岬町の地域住民、特に小学生と留学生の交流事業である。具体的には①小学校交流を通じた継続的な地域交流プロジェクト、②岬町の魅力発見プロジェクト、③留学生と岬町地域住民との交流プロジェクトを行いました。

①小学校交流を通じた継続的な地域交流プロジェクトでは、2つのプログラムを行いました。2021年7月16日の多奈川小学校3年生とのオンライン交流では児童が学校・地域の紹介やこれまで練習してきたけん玉の披露を行い、留学生はそれぞれの自国の文化紹介や食べ物などをクイズ形式で紹介しました。2021年10月16日の多奈川小学校の植樹祭では、全校児童約50名と留学生がグループに分かれて子供たちと一緒に苗木を植え、ミニゲームなどを通じて交流を深めました。

②岬町の魅力発見プロジェクトでは、2021年11月23日に岬町内を自転車で周遊する「岬町魅力発見サイクリングツアー」を実施しました。当日は、ガイドの先導について、西陵古墳・船守神社・宇度墓古墳・せんなん里海公園・青少年海洋センター・深日港・理智院などの観光スポットに立ち寄りました。各所で観光ボランティアガイドや地域の皆様による史跡・施設の案内などが行われ、留学生にとって文化や歴史に触れる貴重な体験となりました。また、

③留学生と岬町地域住民の交流プロジェクトでは、2021年10月16日に児童や地域住民などの関係者が主催するイベント「福祉&多奈川小フェスタ」に参加し、小学生の発表の観覧やビンゴ大会への参加をとおして地域住民と交流しました。その後、岬町の観光スポットである長松海岸の湾曲する海岸線を歩いて散策しました。地域ならではの魅力を海外へどのようにアピールするか、地域活性化について留学生が考え、外国人の視点から見た地域の魅力をFacebookなどのSNSで発信する機会にもなりました。

地域住民、特に小学生への国際理解教育の一助とし、また、留学生が日本の地域社会の現状について学び、外国人から見た町の活性化のアイデアを還元する機会となりました。

<記録写真>



オンライン交流の風景



植樹の様子



自転車講習後の記念撮影

<参加者からのコメント>

L.X.さん(中国)/China

人生初めての植樹祭で、植樹の方法や、色々な種類の苗をランダムに植える等植樹に関することをたくさん教えていただきました。多奈川小学校の皆さんと協力して、一緒に苗木を植えることができて、とてもよかったです。また、小学生の発表を聞いて、植樹から20年で自然災害に強い森になることがよく分かりました。

皆で気持ちを込めて植えた苗木が、立派な森になることを楽しみにしています。

H.M.さん(バングラデシュ)/Bangladesh

私はサイクリングツアーに参加しました。どの地点でも、岬町の方が歓迎してくださり、そのホスピタリティに感動しました。この日は寒かったですが、岬町の美しい景色を見ることができて素晴らしい体験になりました。

岬町は本当に自然が豊かで、歴史的な美しさがあるので、多くのプログラムを用意して、世界に発信して行って欲しいです。